

令和4年4月14日
環境委員会資料

令和4年度 環境局事業概要

目次

環境局機構	・・・・・・・・・・・・・・・・	2ページ
環境局事業所一覧	・・・・・・・・・・・・・・・・	4ページ
一般会計予算（環境局関係）	・・・・・・・・・・・・・・・・	5ページ
主な事業概要	・・・・・・・・・・・・・・・・	6ページ

【環境局】

環境局長 三田村 有也 29000	総務部長 武藤 良博 29100	庶務課長 岩上 淳 29101 担当課長(労務管理・安全衛生担当)	
		企画課長 木下 佳也 29103 担当課長(併)[環境教育] 山本 隆之 29301 安斎 陽子	
	脱炭素戦略推進室長 井田 淳 29200	担当課長[脱炭素化推進] 加藤 剛史 29202 担当課長[温暖化対策計画・協働推進]	
	担当部長[再生可能エネルギー調整] 神山 武久 29280	担当課長[再エネ普及・省エネ促進] 内田 洋平 29201 石塚 博和 29271 担当課長[再エネ企画・地域新電力] 市川 伸之 29205	
	環境対策部長 小林 幸雄 30100	地域環境共創課長 入江 真久 30101 担当課長[化学物質対策・連携推進]	
		環境評価課長 喜内 博子 30102 環境対策推進課長 盛田 宗利 29501 環境保全課長 加藤 之房 30201 千室 麻由子 30202	
	生活環境部長 宮川 潔 31100	減量推進課長 宝田 博一 31401 収集計画課長 藤田 晃央 31201 廃棄物指導課長 井上 雄一 31301	
	担当部長(廃棄物政策担当) 石原 賢一 31110	担当課長(廃棄物政策担当) 北川 仁 31101 川崎生活環境事業所長 加藤 一宏 266-5747 担当課長[業務] 増田 亘宏 "	
		担当課長 安全管理係長(事務取扱) 齊藤 誠 "	
	中原生活環境事業所長 足利谷 幸一 411-9220	副所長 柳澤 高志 411-9220 担当課長[業務] 窪井 直樹 "	
	宮前生活環境事業所長 佐藤 洋一 866-9131	副所長 村上 静夫 866-9131 担当課長[業務] 小森 章一 "	
	多摩生活環境事業所長 水口 伸介 933-4111	副所長 松野 正善 933-4111 担当課長[業務] 小林 繁弘 "	

施設部長 菅谷 政昭 31500	処理計画課長	羽入 貴男	31701
	施設整備課長	池田 直隆	31501
	施設建設課長	佐久間 士郎	31801
	浮島処理センター所長		
	担当課長(技術担当)	吉垣 達也	287-9600
	堤根処理センター所長	菅原 秀幸	541-2047
	担当課長(技術担当)	荻島 聡	"
	王禅寺処理センター所長	志田 羊平	966-6135
	担当課長(技術担当)	齊藤 勝巳	"
	担当部長		
浮島処理センター所長事務取扱 高橋 吉浩 287-9600			
環境総合研究所長 藤田 周治 69301	担当課長〔事業推進〕	深堀 孝博	69302
	担当課長(国際連携・研究推進担当)		
		吉田 哲郎	69313
	担当課長〔都市環境〕	鈴木 英幸	69314
	担当課長〔環境研究〕	関 昌之	69315
	担当課長〔地域環境・公害監視〕	中村 弘造	69316

環境局職員数

事務・技術系 4 3 3名
 技能・業務系 6 4 5名
 合計： 1, 0 7 8名

環境局 事業所一覧

令和4年4月1日現在

施 設 名	所 在 地	電 話
川崎生活環境事業所	川崎区塩浜4-11-9	266-5747
中原生活環境事業所	中原区中丸子155-1	411-9220
宮前生活環境事業所	宮前区宮崎172	866-9131
多摩生活環境事業所	多摩区枡形1-14-1	933-4111
浮島処理センター	川崎区浮島町509-1	287-9600
堤根処理センター	川崎区堤根52	541-2047
王禅寺処理センター	麻生区王禅寺1285	966-6135
入江崎クリーンセンター	川崎区塩浜3-14-1	266-2726
加瀬クリーンセンター	幸区南加瀬4-40-23	588-4241
浮島埋立事業所	川崎区浮島町523-1	277-1735
環境総合研究所	川崎区殿町3-25-13 川崎生命科学・環境研究センター3階	276-9001

令和4年度 一般会計当初予算(環境局関係)

(歳入)		(単位:千円)
科 目		予 算 額
15	分担金及び負担金	10,500
	01 負担金	10,500
	04 環境費負担金	10,500
16	使用料及び手数料	2,775,535
	01 使用料	10,385
	09 その他使用料	10,385
	02 手数料	2,765,150
	04 環境手数料	2,765,150
17	国庫支出金	3,511,503
	02 国庫補助金	3,500,213
	05 環境費国庫補助金	3,500,213
	03 委託金	11,290
	05 環境費委託金	11,290
18	県支出金	315
	03 委託金	315
	04 その他委託金	315
19	財産収入	600,850
	01 財産運用収入	23,627
	01 財産貸付収入	13,557
	02 基金運用収入	10,070
	02 財産売却収入	577,223
	02 物品売却収入	577,223
20	寄附金	8,476
	01 寄附金	8,476
	05 環境費寄附金	502
	07 その他寄附金	7,974
23	諸収入	1,745,914
	01 延滞金及び加算金	8
	01 延滞金	8
	06 雑収入	1,745,906
	02 弁償金	162,740
	03 違約金及び延納利息	1
	04 納付金	4,969
	08 雑収入	1,578,196
24	市債	18,241,000
	01 市債	18,241,000
	05 環境債	18,241,000
環境費歳入合計		26,894,093

※一般財源以外の歳入のみを掲載

(歳出)		(単位:千円)
科 目		予 算 額
06	環境費	38,748,892
	01 環境管理費	2,051,411
	01 環境総務費	1,596,493
	02 環境影響評価費	14,262
	03 余熱利用市民施設運営費	181,360
	04 環境総合研究所企画運営費	259,296
	02 公害対策費	907,731
	01 公害対策総務費	633,425
	02 環境総合研究所公害研究費	274,306
	03 ごみ処理費	13,115,535
	01 ごみ処理総務費	7,650,313
	02 生活環境普及費	338,803
	03 産業廃棄物指導費	32,183
	04 焼却場費	3,761,308
	05 粗大ごみ処理場費	867,562
	06 廃棄物海面埋立費	465,366
	04 し尿処理費	608,706
	01 し尿処理費	608,706
	05 施設費	22,065,509
	01 施設整備費	2,249,695
	02 施設建設費	19,815,814
環境費歳出合計		38,748,892

令和4年度 主な事業概要

総務部

庶務課

- 局の人事、予算及び決算の総括
 - ・局の全体調整・総括
- 職員研修の実施
 - ・「環境局人材育成計画」の策定
 - ・各種研修の実施
- 安全衛生管理講習会の開催
 - ・安全衛生管理講習会の実施

企画課

- 環境基本計画の推進
 - ・環境行政の基本指針である「川崎市環境基本計画」に基づく取組の推進
- 環境審議会及び環境行政・温暖化対策推進総合調整会議の運営
 - ・環境行政に係る重要施策を専門的に調査審議する環境審議会の運営
 - ・庁内の総合的調整を行う環境行政・温暖化対策推進総合調整会議の運営
- 環境教育・学習の推進
 - ・「環境教育・学習アクションプログラム」に基づく取組の推進
- 生物多様性の保全の推進
 - ・「生物多様性かわさき戦略」に基づく取組の推進
- 環境功労者表彰式の開催
 - ・地域環境の向上などに顕著な功績をあげた個人又は団体を表彰



川崎市環境基本計画
(令和3年2月改定)



地域環境リーダー育成講座

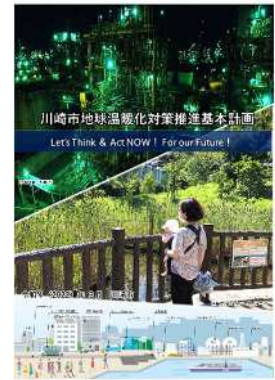


環境功労者表彰式

脱炭素戦略推進室

●地球温暖化対策推進基本計画に基づく取組の推進

- ・脱炭素戦略「かわさきカーボンゼロチャレンジ 2050」を踏まえて改定した「地球温暖化対策推進基本計画」に基づく、地球温暖化の原因となる二酸化炭素等の排出量削減に向けた取組（緩和策）及び気温上昇や短時間強雨の発生など気候変動の影響に対する取組（適応策）の推進



川崎市地球温暖化対策推進基本計画

●事業活動における温室効果ガス排出量削減の取組

- ・事業活動地球温暖化対策計画書・報告書制度の運用
- ・市内事業者エコ化支援事業・省エネルギー診断の実施
- ・低CO₂川崎ブランド及び川崎メカニズム認証制度の実施

●市民・事業者との協働による地球温暖化対策

- ・川崎温暖化対策推進会議（CC川崎エコ会議）を中心とした多様な主体の協働による地球温暖化対策の推進
- ・地球温暖化防止活動推進センター及び地球温暖化防止活動推進員を中心とした普及啓発活動
- ・「脱炭素アクションみぞのくち」の取組を通じた環境配慮型ライフスタイルへの行動変容の促進
- ・かわさきエコ暮らし未来館を活用した環境教育
- ・スマートライフスタイル大賞の実施
- ・国民運動「COOL CHOICE（賢い選択）」の推進



地球温暖化防止活動推進員
による環境出前事業



脱炭素アクション
みぞのくち広場



スマートライフスタイル大賞

●地域エネルギー会社の設立に向けた取組推進

- ・ 橘処理センターが令和 5 年度に稼働し、廃棄物発電能力が飛躍的に増大することを契機に、多様な主体と連携し、地域の再エネの有効活用を推進する地域エネルギー会社の設立に向けた取組の推進

●市役所の率先取組の推進

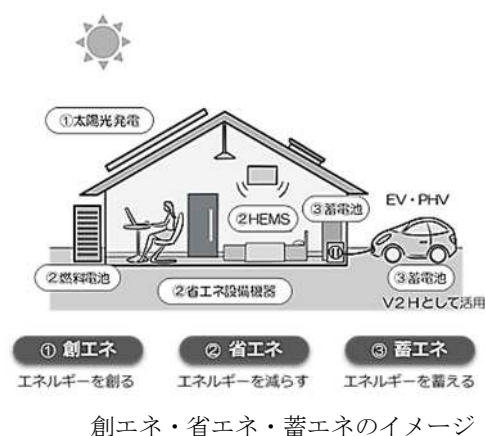
- ・ 「川崎市環境配慮契約推進方針」に基づく環境配慮電力入札の実施
- ・ 庁舎等建物内照明のLED化の推進
- ・ 公共施設への RE100 電力や太陽光発電設備の導入など、再生可能エネルギー利用の推進

●スマートシティの取組推進

- ・ 持続可能な社会の構築と脱炭素社会の実現に向け、エネルギーの最適利用をはじめとした ICT・データの利活用によるスマートシティの取組の推進

●再生可能エネルギー等の導入とエネルギーの最適利用の推進

- ・ 住宅用創エネ・省エネ・蓄エネ機器導入補助制度や中小規模事業者向けエコ化支援事業による、再生可能エネルギー設備をはじめとした環境配慮機器の導入促進



●グリーンイノベーションの取組推進

- ・ 環境技術を活かしたグリーンイノベーションの推進に向けた、企業連携及び支援の取組推進

環境対策部

地域環境共創課

●大気・水環境施策の推進

- ・「川崎市大気・水環境計画」に基づく更なる環境負荷の低減に向けた取組の推進
- ・SNS等を活用した効果的な情報発信等の実施

●地域環境対策に関する企画調整

- ・地域環境対策に関する施策の企画調整、広報業務の実施

●自動車交通環境対策の推進

- ・電気自動車、燃料電池自動車等の次世代自動車の普及促進
- ・EV充電インフラの整備促進に向けた取組の推進
- ・エコ運搬制度の運用やエコドライブの普及促進

●大気・水環境分野における市民・事業者との連携の推進

- ・環境配慮意識の向上に向けた市民向けイベントやワークショップ、出前授業等の実施
- ・自主的取組の促進に向けた事業者との連絡会等による連携の推進

●化学物質適正管理の推進

- ・環境や人の健康への影響の未然防止に向けた環境調査、環境リスク評価の実施
- ・環境リスク評価結果を活用した事業者による自主的な化学物質の適正管理の促進
- ・市民及び事業者への化学物質対策に関する普及啓発の実施

●放射線安全対策指針に基づく取組の推進

- ・放射線安全対策に関する情報共有など全庁的な取組の推進
- ・放射線安全対策に関する情報の収集及び市ホームページ等を活用した効果的な情報発信の実施



燃料電池自動車（啓発用公用車）



環境啓発絵本作成ワークショップ

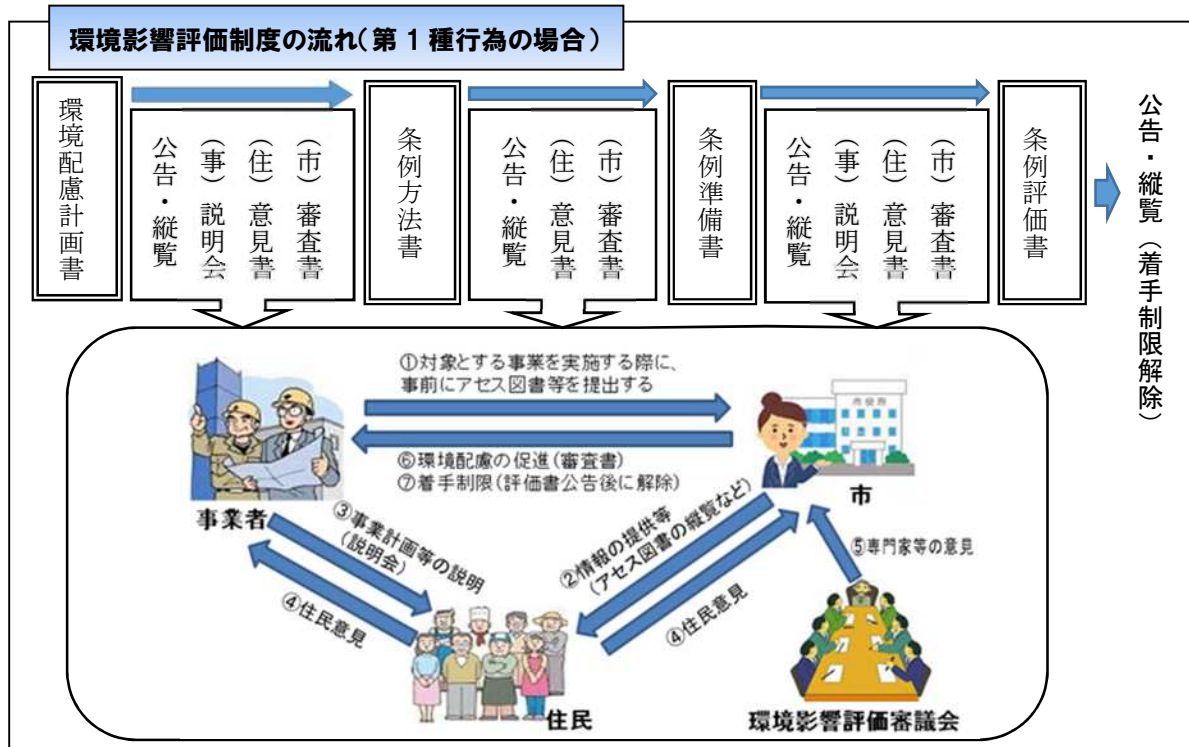
環境評価課

●環境影響評価に関する技術指導及び事務手続

- ・環境影響評価に関する技術指導及び事務手続の実施

●環境影響評価審議会の運営

- ・環境影響評価審議会の事務局として同審議会の運営



環境対策推進課

●大気環境に係る法条例に基づく工場・事業場の監視・指導の実施

- ・工場・事業場の大气汚染物質排出量の把握及び立入による監視・指導の実施
- ・工場・事業場から発生する悪臭の測定、発生源の監視及び指導・助言等の実施

●水環境に係る法条例に基づく工場・事業場の監視・指導の実施

- ・工場・事業場からの排水の監視・指導の実施

●アスベストの飛散防止に向けた取組の推進

- ・解体工事等におけるアスベストの飛散防止のため、立入検査による監視指導の実施



工場の立入によるばい煙測定



工場の立入による排水検査



アスベスト立入検査

環境保全課

●大気環境に係る環境負荷低減に向けた取組の推進

- ・光化学オキシダント及びPM2.5等の低減に向けた取組の実施
- ・光化学スモッグ注意報の効果的な周知

●水環境に係る環境負荷低減に向けた取組の推進

- ・河川・海域における水質及び生物等調査並びに普及啓発
- ・水質事故対応や生活排水対策の推進など水環境保全の取組の推進

●騒音振動問題の解消に向けた取組の推進

- ・工場・事業場から発生する騒音や振動の測定、発生源の監視及び指導・助言等の実施
- ・自動車や鉄道などの交通騒音振動に関わる調査・監視の実施



騒音計・振動計



鉄道騒音測定

●土壌・地下水汚染防止に向けた取組の推進

- ・土壌汚染対策に関する指導・助言の実施
- ・地下水質調査による地下水汚染状況の把握

●地盤沈下の監視及び地下水保全に向けた取組の推進

- ・地盤沈下量、地下水位等の観測
- ・地下水揚水に関する監視・指導の実施

生活環境部

減量推進課

●普及広報活動事業

- ・ごみの減量・資源化の推進、分別ルール、プラスチックごみの削減等について、多様な媒体を利用した広報の実施

●生ごみの減量・リサイクル推進事業

- ・生ごみの減量・資源化を推進するため、家庭用生ごみ処理機等購入助成金の交付、生ごみリサイクル活動への支援等の実施
- ・食品ロス削減に向けた取組の推進

●資源集団回収推進事業

- ・ごみの減量・資源化を推進するため、資源集団回収を実施する市民団体等へ支援の実施

●飲料容器等の散乱防止啓発事業

- ・地域の環境美化を推進するため、ポイ捨て禁止キャンペーン等の啓発活動の実施

●事業系一般廃棄物排出事業者指導事業

- ・排出事業者責任の徹底を図るため、発生抑制、再使用、再生利用及び適正処理の指導

●余熱利用市民施設等に関する事業

- ・ごみ焼却に伴う余熱を利用した市民利用施設（ヨネッティー王禅寺、堤根）の運営に係る指定管理業務の指導・監督
- ・堤根処理センター建替えに伴う堤根余熱利用市民施設の整備に向けた取組の推進
- ・橘リサイクルコミュニティセンターの機能廃止に向けた調整



資源物とごみの
分け方・出し方



ごみ分別アプリ

収集計画課

●廃棄物の収集・運搬に関する事業

- ・プラスチック製容器包装や空き缶・ペットボトル等の資源物、普通ごみなどの収集・運搬に関する計画の作成及び調整
- ・し尿の収集・運搬、浄化槽清掃作業等に関する計画の作成及び調整

●廃棄物関係車両管理事業

- ・生活環境部及び施設部所属車両の購入、車検、点検などの実施

●災害用トイレ整備事業

- ・川崎市地域防災計画に基づき災害用トイレの備蓄の推進



携帯トイレ



簡易トイレ組立式



仮設トイレ組立式

廃棄物指導課

●川崎市産業廃棄物処理指導計画推進事業

- ・「産業廃棄物処理指導計画」に基づき、産業廃棄物の減量化・資源化及び適正処理を推進

●一般廃棄物及び産業廃棄物処理業許可事業

●一般廃棄物及び産業廃棄物処理施設設置許可事業

- ・処理業者及び処理施設設置者に対する許可申請に係る審査及び適正処理に関する監視指導の実施

●廃棄物不法投棄防止対策事業

- ・監視パトロールや川崎市廃棄物不法投棄等防止連絡協議会を活用した関係部局や警察との連携・情報交換等により、不法投棄の防止を促進



廃棄物政策担当

●川崎市一般廃棄物処理基本計画推進事業

- ・「一般廃棄物処理基本計画・第3期行動計画」に基づく3R等の取組の推進
- ・プラスチック資源循環の推進

川崎市一般廃棄物処理基本計画
～ごみ減量 未来へつなげる エコ暮らしプラン～

生活環境事業所

●ごみの収集、運搬、ごみの減量化及び資源化等の業務

○川崎生活環境事業所

- ・所管区域 川崎区

○中原生活環境事業所

- ・所管区域 幸区、中原区

○宮前生活環境事業所

- ・所管区域 高津区、宮前区

○多摩生活環境事業所

- ・所管区域 多摩区、麻生区



ごみの収集作業風景

●し尿の収集及び浄化槽の清掃業務

○川崎生活環境事業所

- ・所管区域 川崎区、幸区、中原区

○宮前生活環境事業所

- ・所管区域 高津区、宮前区、多摩区、麻生区



浄化槽車

施設部

処理計画課

●ごみ焼却事業

- ・ 3 処理センターによる普通ごみの焼却処理に係る計画の作成及び調整
- ・ 焼却に伴う熱エネルギーを有効活用し、発電した電力の売却等を実施

●資源化処理事業

- ・ 分別収集した空き缶、ペットボトル、空きびん、ミックスペーパー及びプラスチック製容器包装について、選別、圧縮及び梱包等の資源化処理を実施

●粗大ごみ処理事業

- ・ 粗大ごみ及び小物金属の選別、処理、資源化等を実施

●廃棄物鉄道輸送事業

- ・ 北部地域の普通ごみ、資源物、焼却灰などを南部地域の処理・処分施設まで運搬
- ・ J R 貨物鉄道等を利用し、運搬効率の向上と環境負荷低減を実施



廃棄物鉄道輸送事業

●廃棄物海面埋立事業（浮島Ⅱ期地区）

- ・ 浮島Ⅱ期埋立地区において、焼却灰等の埋立処分を実施
- ・ 放射性物質が検出され保管している焼却灰の試験的埋立を実施

●環境マネジメントシステム管理事業

- ・ 環境負荷の低減を図るため、3 処理センター全てで、環境マネジメントシステムを導入

施設整備課

●既存の廃棄物処理施設及び関連施設整備事業

- ・ 各処理センター・生活環境事業所及び資源化処理施設等の既存施設の整備補修など

●浮島処理センター基幹的整備事業

- ・ ごみ焼却施設の基幹的整備の実施（令和 2 年度～6 年度）

●入江崎クリーンセンター延命化工事

- ・ 延命化工事の実施（令和 4 年度及び令和 5 年度）



浮島処理センター



入江崎クリーンセンター

施設建設課

●橘処理センター整備事業

- ・ 建設工事の実施（平成 29 年度～令和 5 年度）

●堤根処理センター整備事業

- ・ 条例に基づく環境影響評価制度の手続きの実施（令和元年度～6 年度）
- ・ 施設整備計画作成等の実施（令和元年度～5 年度）

●入江崎クリーンセンター整備事業

- ・ 施設整備計画作成等の実施（令和 2 年度～4 年度）



橘処理センター完成予想図

処理センター

●浮島処理センター

- ・ ごみの焼却処理（300 t／日× 3 基）

●堤根処理センター

- ・ ごみの焼却処理（300 t／日× 2 基）

●王禅寺処理センター

- ・ ごみの焼却処理（150 t／日× 3 基）

クリーンセンター

●入江崎クリーンセンター

- ・ し尿、浄化槽汚泥等の下水処理場への圧送施設（20kl／h）

●加瀬クリーンセンター

- ・ 普通ごみの中継輸送施設（300 t／日）

浮島埋立事業所

●都市施設廃棄物等の海面埋立処分

- ・ 埋立対象物

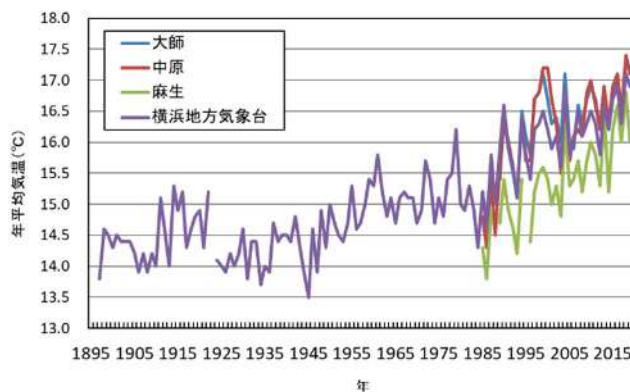
都市施設廃棄物 ----- ごみ焼却灰、汚泥等

産業廃棄物（小規模事業者から発生するもの） ----- 燃え殻、がれき類

環境総合研究所

●気候変動影響・適応に係る情報収集・発信

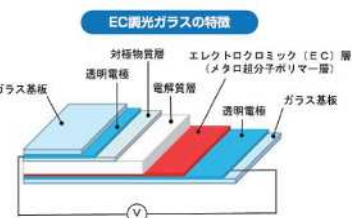
- ・「川崎市気候変動情報センター」を活用し、国と連携した気候変動影響・適応に係る情報収集・発信、及び調査・研究の推進
- ・高齢者に特化した熱中症予防対策の実施
- ・都市における気候変動適応策に係る調査
- ・屋内における暑熱環境に関する調査研究



年平均気温の経年変化

●産学公民連携による共同研究等

- ・脱炭素化の推進など、環境課題の解決等に向けて、産学公民が有する最新の知見や先進的な環境技術等を活用した共同研究を推進
- ・市内事業者における環境全般の疑問や相談に対応するサポート窓口の運用



オフィスの空調の省エネに貢献する調光ガラス開発
【左：設置した調光ガラス、右：調光ガラスの特徴】

●国連環境計画（UNEP）等と連携した取組

- ・UNEPと連携した川崎国際エコビジネスフォーラムの開催や海外からの視察・研修の受け入れなど、環境技術による国際貢献や海外の優良事例の情報収集に向けた取組の推進
- ・国際的な研究機関や任期付研究員制度などによる専門的知見、人的・組織的ネットワークを活用した、アジア諸国等との都市間連携事業及び環境施策に関わる総合的な研究の実施



川崎国際エコビジネスフォーラム

●環境技術情報の収集・発信

- ・川崎の環境への取り組みや経験など、優れた環境技術情報の収集、国内外への発信及び環境技術展示スペースの管理運営



アーカイブスペースでの環境技術展示

川崎市 環境技術情報
Environmental Technology, Kawasaki City
<http://eri-kawasaki.jp/>



ツイッター
@kawasaki_keri1



YouTube
環境総合研究所
チャンネル



●大気環境に関する研究

- ・一般環境・道路沿道等における汚染物質等の測定・調査による大気環境の実態把握・研究



PM2.5(微小粒子状物質)の捕集装置

●環境中の化学物質に関する研究

- ・大気環境の化学物質の環境調査・分析による環境汚染の実態把握
- ・水環境の化学物質の環境調査・分析による環境汚染の実態把握
- ・大気環境調査・化学物質の健康影響に関する評価手法の検討及び評価



●大気環境及び水環境の常時監視

- ・一般環境大気測定局（9か所）、道路沿道の自動車排出ガス測定局（9か所）における大気汚染物質の常時監視、及び大気環境測定データの提供
- ・公共用水域における水質調査及び水生生物の生息状況把握
- ・生物と水環境に関する調査・研究
- ・事業場等からの排出水の水質調査・分析、及び水質改善に係る研究
- ・地下水汚染等に係る調査・研究



tvk データ放送による大気環境データの提供



市内河川での水生生物調査

●環境放射線の実態調査

- ・市内の放射能関連施設周辺及び土壌環境中における環境放射線の実態調査